

# ウツデイ エイジ

◎木材の研究と普及◎ 監修：林産試験場



旭川美術館の「木の造形」と  
「NATURE&ART 木をめぐる美術」展

林業樹種雑感  
その8 ヒノキ

一般社団法人 北海道林産技術普及協会

# ウッドエイジ

木材の研究と普及  
第67巻・通巻783号

## 目次

---

旭川美術館の「木の造形」と 「NATURE&ART 木をめぐる美術」展……………	1
森を知り、木を知り、建築に活かす 森林・建築セミナー開催報告 -2017オホーツク編- …	5
林業樹種雑感 その8 ヒノキ……………	9
<hr/>	
※道南スギの実力は？……………	12
※CNC木工旋盤による非円形複数ポケットの自動加工技術の紹介……	14
※Q&A先月の技術相談から 〔野球のバットについて〕……………	17
※行政の窓 〔木造公共施設の整備と道産CLTの利用拡大について〕……	19
※林産試ニュース……………	20

---

※：林産試日より2018年11月号からの転載  
((地独)北海道立総合研究機構森林研究本部林産試験場 承諾)



北海道林木育種場旧庁舎 江別市

北方ヨーロッパ風のハーフティンバー構造の外観を持つこの建物は、林木育種場庁舎として昭和2年に建てられ、平成8年まで使用されました。

窓枠やドア、腰壁などの内外装に木材をふんだんに用いた優れた意匠が見られ、また昭和初期の庁舎建築物の中で現存するものが少ないなどの点から、平成13年に文化庁登録財産に指定されています。